空き家を有効活用｜空き家をコミュニティスペースとして活用することについてご紹介！

「空き家の有効な活用方法について知りたい」
「コミュニティスペースとして空き家を活用するのが良いって聞いたけどそれって本当なのか」
このようにお考えの方はいらっしゃると思います。
最近、空き家をコミュニティスペースとして活用することが注目されています。
しかし、コミュニティスペースとは何かやコミュニティスペースの活用方法について分からない方も多いのではないでしょうか。
そこで、今回は空き家をコミュニティスペースとして活用することについて解説します。

□コミュニティスペースとは

コミュニティスペースとは、そのスペースの近くに住んでいる方々が交流することを目的として作られている場所のことを意味します。
作業場やカフェとして利用され始めており、新たな人々の居場所として注目を集めています。

空き家をコミュニティスペースへ活用される方が増加した原因は、2点あります。
1つ目はコミュニティスペースの需要が高まったためです。
近年では、少子高齢化や核家族が増加していることで人と人のコミュニケーションがなくなってきています。
そのため、人と交流できるスペースであるコミュニティスペースに興味を持つ方が増加しました。
そして、2つ目は新たな空き家の活用方法が求められていたためです。
空き家は増加を続けており、空き家の増加は社会問題になりつつあります。
そのため、増え続ける空き家に対して、有効な活用方法が求められていたことで空き家をコミュニティスペースとして活用するという選択肢が導かれたと考えられます。

□コミュニティスペースの主な活用方法

コミュニティスペースの主な活用方法としては、以下のものが挙げられます。

・古民家カフェ
・シェアオフィス
・レンタルスペース
・イベントスペース
・高齢者向けの交流場
・図書館

□空き家をコミュニティスペースとして活用するメリット

活用するメリットは次のものになります。

・新たな収入源を得られる
・相続対策といった節税効果を期待できる
・自分自身の交友関係が広がる
・地域の人々の交流が広がり、地域の活性化に繋がる
・災害時のスペースとして利用できる

□空き家をコミュニティスペースとして活用するデメリット

活用するデメリットは次のものになります。

・リフォームにコストがかかる
・コミュニティスペースとして利用してもらうために宣伝が必要になる

□まとめ

今回は、コミュニティスペースとして空き家を有効活用することについて紹介しました。
もし空き家をコミュニティスペースとして活用されたいと思われたなら、他のコミュニティスペースに訪れて実際にどのような雰囲気なのかを体感してみると良いでしょう。
また、リフォームの費用を抑えたい方は補助金制度を活用するのがおすすめです。